

周辺環境モニタリング調査結果について（平成24年夏季実施）

1 環境測定の結果

施設からの排ガスの調査結果については以下のとおりです。

①排ガス等測定結果

測定日：平成24年6月29日

項 目	単 位	1号煙突	2号煙突	協定基準値	国の基準値
ダイオキシン類	ng - TEQ/m ³ N	0.032	0.045	0.05 以下	0.1 以下
ばいじん	g/m ³ N	0.002	0.001	0.01 以下	0.08 以下
塩化水素	ppm	16	23	43 以下	430 以下
硫黄酸化物	ppm	4.3	4.4 未満	30 以下	約 3,000 以下
窒素酸化物	ppm	25	40	50 以下	250 以下

※ ng - TEQ/m³N

（1）ng（ナノグラム）…10億分の1g

（2）TEQ（毒性量等）…ダイオキシン類は種類によってそれぞれの毒性の強さが異なり、ダイオキシン類の量を毒性の最も強い2,3,7,8-TeCCDの毒性を「1」としたときの換算値

（3）m³N（ノルマルリュウベイ）…気温0℃、1気圧の状態における1m³

※ ppm…100万分の1

周辺環境モニタリング調査結果について（平成24年冬季実施）

1 各種環境測定の結果

施設からの排ガス、騒音、振動、悪臭及び周辺環境の調査結果については以下のとおりです。

①排ガス等測定結果

測定日：平成24年12月25日

項 目	単 位	1号煙突	2号煙突	協定基準値	国の基準値
ダイオキシン類	ng - TEQ/m ³ N	0.036	0.009	0.05 以下	0.1 以下
ばいじん	g/m ³ N	0.003	0.007	0.01 以下	0.08 以下
塩化水素	ppm	40	40	43 以下	430 以下
硫黄酸化物	ppm	3.8 未満	3.7 未満	30 以下	約 3,000 以下
窒素酸化物	ppm	29	40	50 以下	250 以下
一酸化炭素	ppm	10	3	30 以下	—

※ ng - TEQ/m³N

（1）ng（ナノグラム）…10億分の1g

（2）TEQ（毒性量等）…ダイオキシン類は種類によってそれぞれの毒性の強さが異なり、ダイオキシン類の量を毒性の最も強い2,3,7,8-TeCCDの毒性を「1」としたときの換算値

（3）m³N（ノルマルリュウベイ）…気温0℃、1気圧の状態における1m³

※ ppm…100万分の1

②騒音・振動・悪臭測定結果

・騒音（敷地境界値）

測定日：平成24年12月12日午前6時～13日午前6時

項 目	単 位	地点①	地点②	地点③	協定基準値	県条例基準値
朝(午前6時～午前8時)	デシベル	44	40	38～41	55 以下	60 以下
昼(午前8時～午後6時)		44～47	39～45	38～46	60 以下	65 以下
夕(午後6時～午後10時)		44	39～40	36～38	55 以下	60 以下
夜(午後10時～午前6時)		44	38～39	35～36	50 以下	50 以下

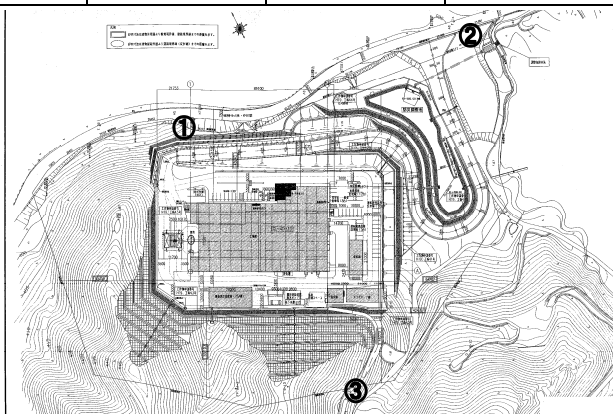
※音の強さの目安

60…日常の会話

50…静かな事務所

40…図書館や静かな住宅地

30…郊外の深夜



・振動（敷地境界値）

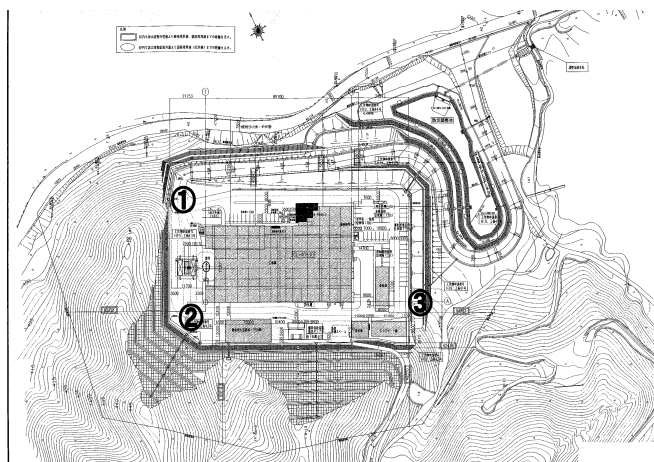
測定日：平成24年12月12日午前6時～13日午前6時

項 目	単 位	地点①	地点②	地点③	協定基準値	県条例基準値
朝(午前8時～午後8時)	デシベル	30未満	30未満	30未満	60以下	65以下
夜(午後8時～午前8時)		30未満	30未満	30未満	55以下	60以下

※振動の強さの目安

55～65…静止している人だけ感じる

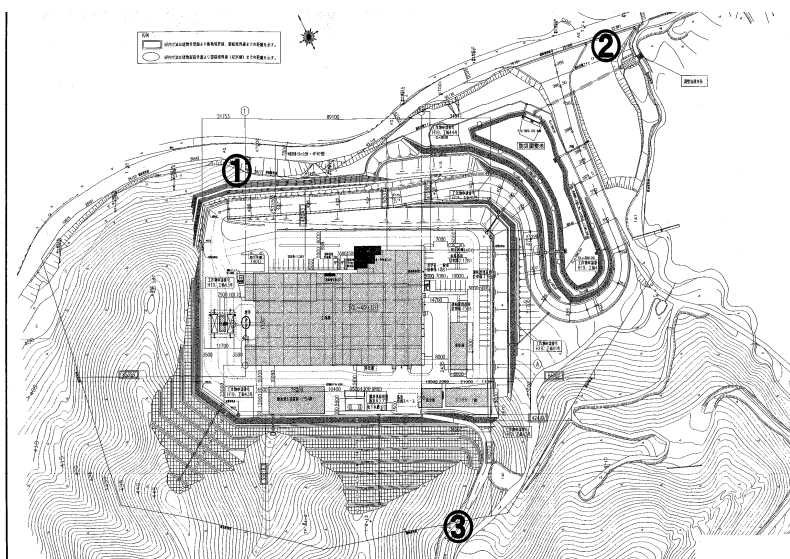
45～55…人体に感じない程度



・悪臭（敷地境界値）

測定日：平成24年12月25日

項 目	地点①	地点②	地点③	協定基準値	国県基準値
臭気強度	0	0	0	2.5以下	—



③周辺環境モニタリング大気質調査

測定日：平成24年12月10日～16日

測定結果

測定箇所：平ヶ崎ストックヤード

項 目	区 分	単位	今回測定値	建設前測定値
ダイオキシン類	平均値	pg - TEQ/m ³	0.0062	0.014
窒素酸化物	期間平均値	ppm	0.003	0.005
	1時間値の最高値		0.011	0.020
二酸化硫黄	期間平均値	ppm	0.001	0.002
	1時間値の最高値		0.002	0.005
浮遊粒子状物質	期間平均値	mg/m ³	0.006	0.006
	1時間値の最高値		0.023	0.031
塩化水素	期間平均値	ppm	0.003 未満	0.003 未満
	1時間値の最高値		0.003 未満	0.003 未満
光化学オキシダント	期間平均値	ppm	0.015	0.026
	1時間値の最高値		0.033	0.046
風向	最多風向	—	西南西	西
風速	期間平均値	m/s	0.8	1.1
	期間最高値		3.5	5.3

※pg（ピコグラム）…1兆分の1g

※建設前測定…調査期間 H17.12.20～H17.12.26

環境基準

物 質	環 境 上 の 条 件
ダイオキシン類	年平均値が0.6pg TEQ/m ³ 以下であること。
窒素酸化物	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。
二酸化硫黄	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。
浮遊粒子状物質	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ1時間値が0.20 mg/m ³ 以下であること。
塩化水素	目標環境濃度 1時間値：0.02ppm
光化学オキシダント	1時間値が0.06ppm以下であること。 参考…注意報発令基準：0.12ppm以上となりその状態が継続すると予想されるとき

※環境基準は、「維持されることが望ましい基準」であり、行政上の政策目標である。これは、人の健康等を維持するための最低限度としてではなく、より積極的に維持されることが望ましい目標として、その確保を図っていかうとするものである。（環境省HPより抜粋）

※塩化水素は通達による目標値

④周辺環境モニタリング水質調査

測定結果

試料採取日 平成24年11月8日

項目	単位	地点①	地点②	地点③	地点④	建設前測定値	基準値
水温	℃	9.9	10.0	10.7	10.7	5.0	—
気温	℃	6.8	6.8	7.8	7.8	11.2	—
臭気	—	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	—
透視度	度	30 以上	30 以上	30 以上	30 以上	50 以上	—
色度	度	1.5	2.0	1.2	1.1	2.0	—
流量	m³/分	0.26	0.62	57.3	59.3	15.8	—
水素イオン濃度 (PH)	—	7.7	7.5	7.6	7.6	7.7	6.5～8.5
浮遊物質 (SS)	mg/L	1.8	1.6	1.2	1.0 未満	1.0 未満	25 以下
化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	1.2	1.2	0.7	0.5 未満	1.3	—
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	0.6	0.6	0.5	0.5	1.5	2 以下
溶存酸素容量 (DO)	mg/L	10	9.9	10	10	9.1	7.5 以上
大腸菌群数	MPN/100mL	330	3300	230	330	23	1,000 以下
全窒素	mg/L	0.61	0.57	0.52	0.47	0.57	—
りん	mg/L	0.008	0.008	0.003 未満	0.006	0.002	—
亜鉛	mg/L	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.002 未満	—

地点①…センター雨水排水口上流側

地点②…センター雨水排水口下流側

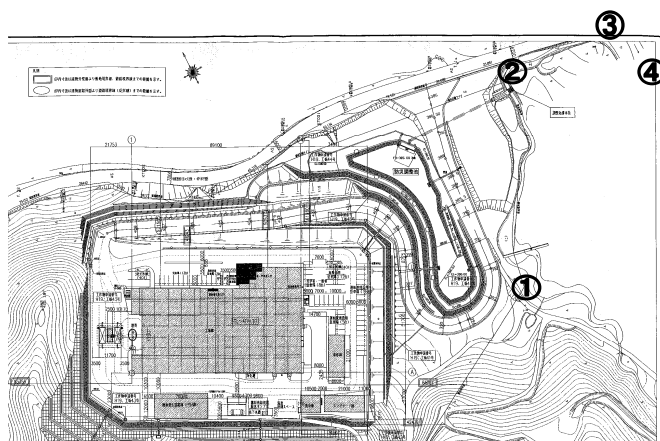
地点③…白崖橋上流側

地点④…白崖橋下流側

※建設前測定

試料採取日…平成18年1月26日

採取箇所…地点④白崖橋下流側



⑤周辺環境モニタリング土壌調査

測定日：平成24年12月12日

測定場所：平ヶ崎ストックヤード

測定結果

項 目	単 位	今回測定値	建設前測定値	環境基準値
総水銀	mg/L	0.0005 未満	0.0005 未満	0.0005 以下
ニッケル	mg/L	0.01 未満	—	—
銅	mg/kg	1 未満	1	125 未満
鉛	mg/L	0.005 未満	0.005 未満	0.01 以下
六価クロム	mg/L	0.005 未満	0.02 未満	0.05 以下
亜鉛	mg/L	0.1 未満	—	—
カドミウム	mg/L	0.001 未満	0.001 未満	0.01 以下
ダイオキシン類	pg - TEQ/g	94	16	1,000 以下

※建設前測定値は平成17年度に平ヶ崎ストックヤード南側のテニスコート脇での調査結果である。